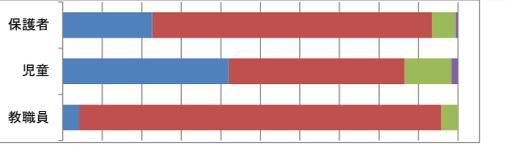


# 令和6年度 前期 学校評価書(島原市立第一小学校)その①

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

## ① 教育目標

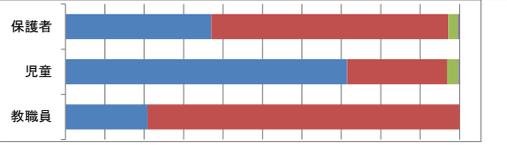
1 学校教育目標を理解し、その具現化を十分に図っている



「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」について具体的に各学年、学級で分かりやすい目標として持たせています。また、「楽しく活気のある」「地域とともにある」「美しい」学校を目指し、学校、家庭、地域で協力していきます。

## ② 学校の雰囲気

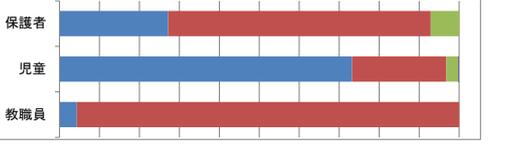
2 学校は活気があり、笑顔のある明るく充実した雰囲気である



子供たちは明るい声で挨拶をしたり、昼休みに楽しく遊んだりするなど元気な姿が見られます。授業や行事等にもめあてをもって意欲的に取り組んでいます。今後も子供たちの明るい笑顔があふれる学校を目指していきます。

## ③ 分かる授業

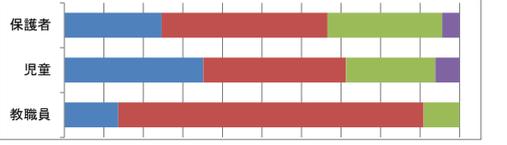
3 指導内容や教材を工夫した分かりやすい授業を展開している



学習指導要領で重視されている「主体的、対話的で深い学び」ができるように努めています。6年生では、教科担任制、3～6年生では理科専科、5・6年生では英語専科による授業を取り入れています。

## ④ 読書活動

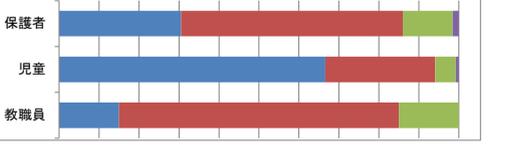
4 朝の読書・目標冊数設定などを通して、読書活動の充実を図っている



10月末現在の図書貸出し冊数は、全体で60,283冊で一人平均133冊となっています。読書通帳を利用しながら意欲を高め、さらに読書の質を高める指導をしていきます。家庭読書にもご協力ください。

## ⑤ 家庭学習の習慣

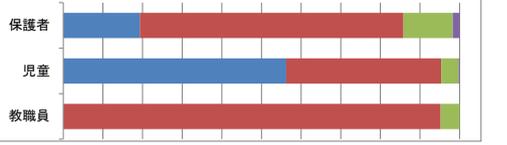
5 家庭と連携して、家庭学習の習慣化の定着を図っている



家庭学習の充実を目指し、各学年に応じた家庭学習に取り組んでいます。決められた宿題以外に自主学習にも進んで取り組むよう指導しています。学校の授業、家庭の学習を連携させて子供たちの学力向上を目指しています。

## ⑥ 個に応じた指導

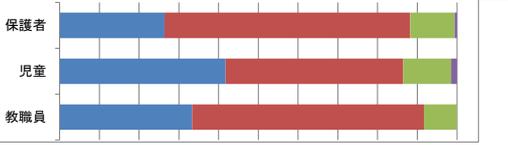
6 個に応じた学習指導の工夫を図っている



今年度は、5年生の算数科においては、担任と算数専科の2人で授業を行っています。また、各学級、休み時間や昼休みの時間、家庭学習において、個に応じた指導に取り組むことで、学力向上を目指しています。

## ⑦ あいさつ

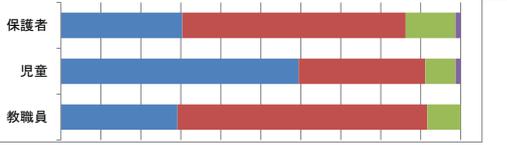
7 気持ちのよいあいさつの指導の徹底を図っている



「自分から」「笑顔で」「1ストップ(立ち止まって)」等を意識し、元気で気持ちのよいあいさつができるように頑張っています。今年も「地域でもあいさつ」ができることを目標にしていますので、保護者や地域の皆様からも声かけをお願いします。

## ⑧ はきものの整とん

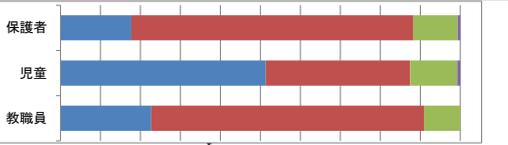
8 はきものの整とんの指導の徹底を図っている



くつ箱の履物については、かかとをきれいに揃えるよう習慣づいています。トイレのスリッパについては、並んでいないことがありますので、子供たちに指導をし、次の人のことを考えて並べることができるよう意識の向上を図っています。

## ⑨ 返事

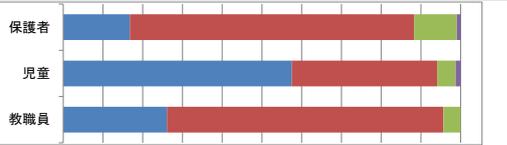
9 はっきりとした返事をするよう指導の徹底を図っている



名前を呼ばれたらはっきりと返事ができるように指導をしています。また、「わかった・理解した」時の意思表示としても返事(反応)ができるように、引き続き指導していきたいと思ひます。

## ⑩ 規範意識

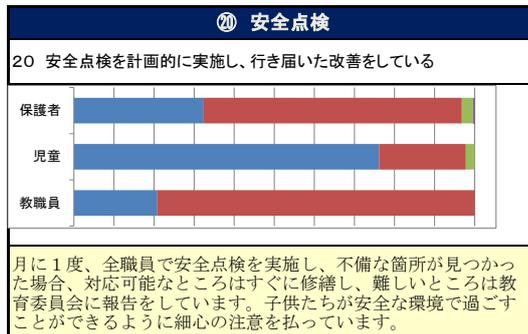
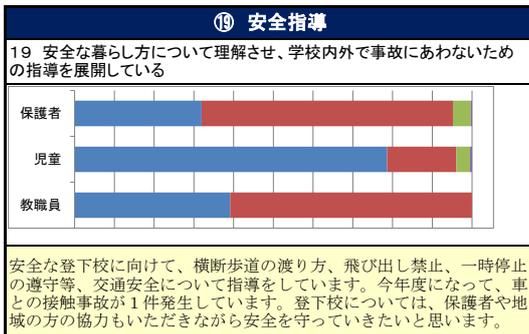
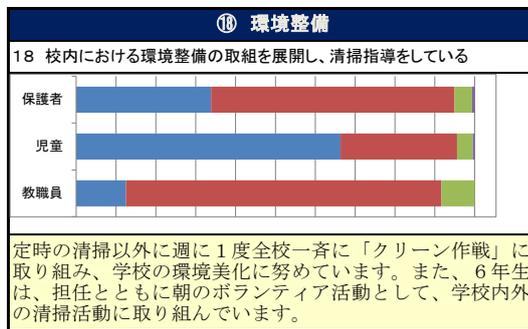
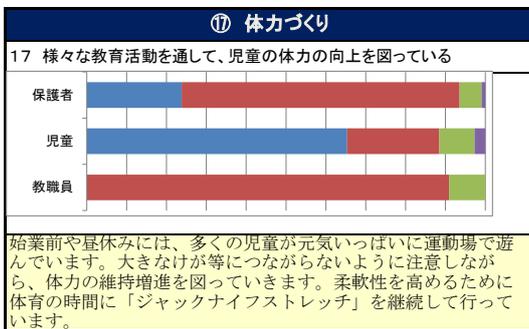
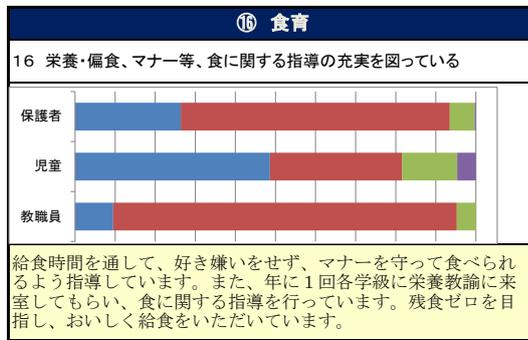
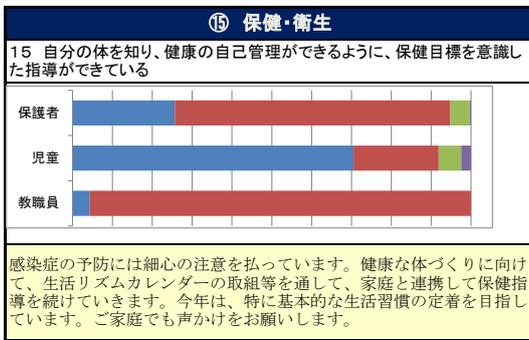
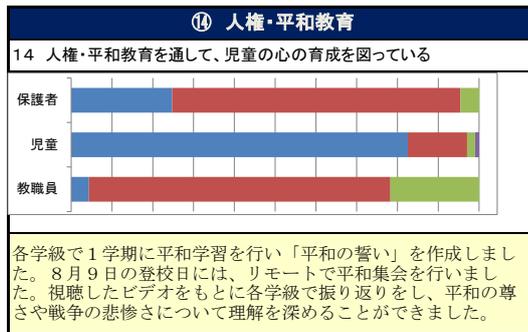
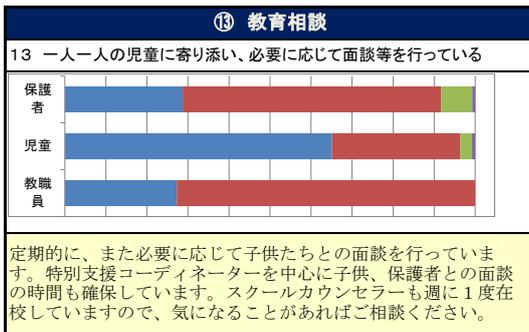
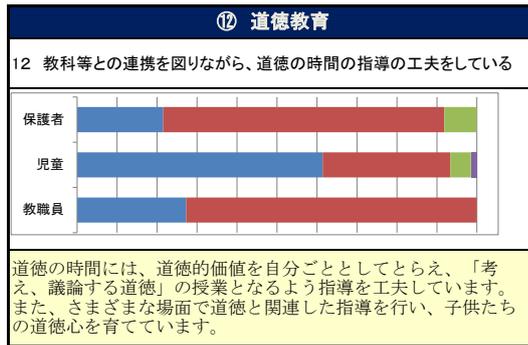
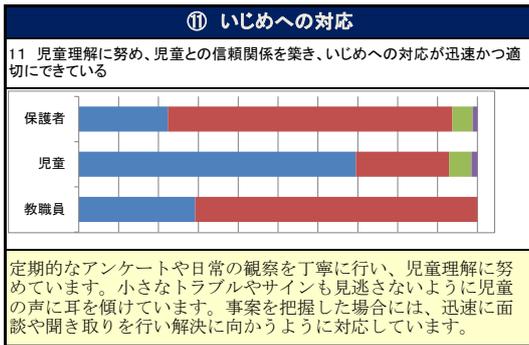
10 「島一小よい子のきまり」をもとに、規範意識の醸成を図っている



「一小的きまり」をもとに普段の生活のしかたについて話しています。みんなが楽しく気持ちよく過ごすためには、一人一人がきまりを守ることが大切であることを全学年で共通理解のもと指導しています。

## 令和6年度 前期 学校評価書(島原市立第一小学校)その②

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

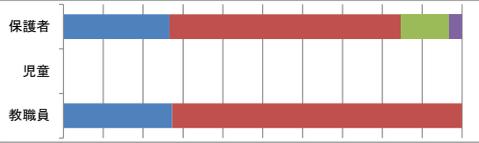


## 令和6年度 前期 学校評価書(島原市立第一小学校)その③

■ そう思う    ■ 大体そう思う    ■ あまりそう思わない    ■ そう思わない

### ㉑ 情報提供

21 通信や連絡帳を通して、家庭との連携を図っている



各学年、学級から定期的に通信を発行し、学校での子供たちの様子、必要な連絡事項を伝えるようにしています。また、連絡帳や電話、面談等でも情報を共有し、保護者の皆様との連携、信頼関係づくりに努めています。

### ㉒ 開かれた学校

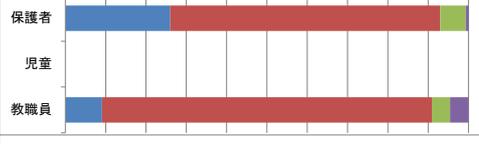
22 行事や懇談会以外でも、保護者が学校へ訪れやすい雰囲気を作ることができている



学校に来られた方、電話をかけてこられた方には丁寧に気持ちよく対応するように心がけています。今後も職員一同、礼儀正しく誠意をもって対応し、開かれた学校を目指していきます。

### ㉓ PTA・地域との連携

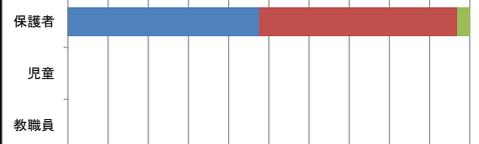
23 PTAや地域と連携した活動ができている



コロナ禍が終わり、PTAや地域の行事や活動も以前のように戻ってきています。子供たちの健全育成に向けて、三者の連携を十分に図り、「地域とともにある学校」づくりを目指していきます。

### ㉔ 家庭でのあいさつ

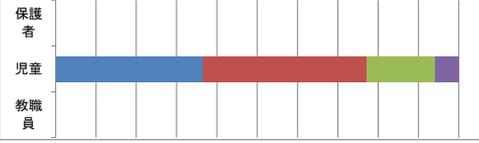
24 家庭で、子どもとあいさつをしている(保護者のみ)



「家庭、地域でのあいさつ100%」を目指して取り組んでいる中、96.9%のご家庭できているとの回答を大変うれしく思います。学校、家庭から地域へのあいさつにつなげていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

### ㉕ PTA・地域行事への参加

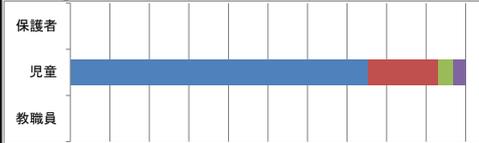
25 PTAや地域の行事に参加するようにしている(児童のみ)



㉓と同様に様々な行事や活動がコロナ禍以前に戻りつつある中、子供たちも進んで参加しようという意欲が感じられます。引き続き、子供たちが可能な範囲で積極的に参加できるように支援していきたいと思っております。

### ㉖ あいさつ(地域)

26 地域の方にあいさつをしている



96.5%の児童が、地域であいさつができている、と自己評価しています。これも、学校や家庭での日常的あいさつが習慣化され、地域でのあいさつも意識しながらできていると考えます。